

入 札 説 明 書

入札その他の取扱いについては、独立行政法人国立高等専門学校機構会計規則、独立行政法人国立高等専門学校機構会計事務取扱規則、独立行政法人国立高等専門学校機構契約事務取扱規則及びその他の法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1 競争入札に付する事項

- (1) 入札件名 有明工業高等専門学校寄宿舎地区廃水処理施設維持管理業務
- (2) 件名の特質等 仕様書のとおり
- (3) 契約期間 令和2年4月1日～令和4年3月31日
- (4) 実施場所 熊本県荒尾市下井手字次郎丸2番 有明工業高等専門学校寄宿舎地区構内
- (5) 入札方法

落札者の決定は、最低価格落札方式をもって行う。

なお、落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた後の金額)をもって落札金額とするので、競争加入者は、消費税及び地方消費税にかかる課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

2 競争参加資格

- (1) 独立行政法人国立高等専門学校機構契約事務取扱規則第4条及び第5条の規定に該当しない者であること。
なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 令和1,2,3(平成31,32,33)年度における「役務の提供等」の競争契約の参加資格(全省庁統一資格)において、九州沖縄地域の「B」、「C」又は「D」等級に格付けされている者であること
なお、競争参加資格を有しない競争加入者は、速やかに資格審査申請を行う必要がある。
- (3) 熊本県から荒尾市を営業範囲とする浄化槽保守点検業者として指定を受けている者であること。
- (4) 契約担当役から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (5) 契約事務取扱規則第5条に規定される次の各号のいずれかに該当すると認められるときは、その者について3年以内の期間を定めて一般競争に参加させないことがある。その者を代理人、支配人その他の使用人として使用する者についても同様とする。
 - ① 契約の履行に当たり故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をしたとき。
 - ② 公正な競争の執行を妨げたとき又は公正な価格を害し、若しくは不正な利益を得るために連合したとき。
 - ③ 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げたとき。
 - ④ 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げたとき。
 - ⑤ 正当な理由がなくて契約を履行しなかったとき。
 - ⑥ この項(この号を除く。)の規定により、一般競争に参加できないこととされている者を、契約の締結又は契約の履行に当たり、代理人、支配人その他の使用人として使用したとき。
- (6) 公正性かつ無差別性が確保されている場合は除き、本件調達の様式の策定に直接関与していない者であること。
- (7) 競争参加資格の審査が競争入札執行の日時まで終了した者であること。
- (8) 本件調達の入札において、「私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律」(昭和22年法律第54号。以下「独占禁止法」という。)に違反し、価格又はその他の点に関し、公正な競争を不法に阻害するために入札を行った者でないこと。
- (9) 契約事務取扱規則第6条の規定に基づき、契約担当役が定める資格を有する者であること。
- (10) 次に掲げる法人等は、競争入札に参加することができない。
 - ① 役員等に、暴力団員又は暴力団関係者(以下「暴力団員等」という。)がいる法人等
 - ② 暴力団員等がその経営又は運営に実質的に関与している法人等
 - ③ 役員等又は使用人が、暴力団の威力若しくは暴力団員等又は暴力団員等が経営若しくは運営に実質的に関与している法人等を利用するなどしている法人等
 - ④ 役員等又は使用人が、暴力団若しくは暴力団員等又は暴力団員等が経営若しくは運営に実質的に関与している

- 法人等に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど暴力団の維持運営に協力し、又は関与している法人等
- ⑤ 役員等又は使用人が、暴力団又は暴力団員等と社会的に避難されるべき関係を有している法人等
 - ⑥ 役員等又は使用人が、前各号のいずれかに該当する法人等であることを知りながら、これを利用するなどをしている法人等

3 競争入札参加者にもとめられる義務

この一般競争入札に参加するものは、入札公告及び入札説明書に示した業務を履行できることを証明する書類(以下「履行できることを証明する書類」という。)を提出しなければならない。審査の結果、本校が求める要件と認められた入札者のみを落札決定の対象とする。

なお、入札者は競争入札執行日の前日までの間において契約担当役から当該書類に関し説明を求められた場合は、それに応じなければならない。

4 競争参加資格の確認のための書類の提出期限及び場所

- (1) 期限 令和2年3月4日(水) 17時00分
- (2) 場所 有明工業高等専門学校総務課施設係

5 入札の日時及び場所

- (1) 日時 令和2年3月23日(月) 16時00分
- (2) 場所 有明工業高等専門学校管理棟2階大会議室

6 入札保証金及び契約保証金

全額免除する。

7 入札場の自由入退場の禁止

入札場には、競争加入者又はその代理人(以下「競争加入者等」という。)及び入札執行事務に関係のある職員以外は入場することはできない。また、特にやむを得ない事情があると認められる場合のほか、一旦入場した者は退場することはできない。

8 競争入札の延期及び廃止

競争加入者等が相互に連合し、又は不穏な挙動をする等の場合であって、競争入札を公正に執行することができない状況にあると認められるときは、本競争入札を延期し、又はこれを廃止することがある。

9 入札書の記入及び提出方法

- (1) 競争加入者等は、次の各号に掲げる事項を記載した別紙様式による入札書を提出しなければならない。
 - ア 入札件名
 - イ 入札金額
 - ウ 競争加入者本人の住所、氏名(法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名)及び押印(外国人の署名を含む。以下同じ)
 - エ 代理人が入札する場合は、競争加入者本人の住所及び氏名(法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名)、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印
- (2) 入札書は封書に入れ封印し、その封皮に競争加入者の氏名(法人の場合はその名称又は商号)及び上記1の競争入札に付する事項及び入札日時を記載し、入札公告に示した日時に指定の場所に提出すること。
- (3) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

なお、入札書に記載された金額の100分の110に相当する金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとし、当該端数を切り捨てた後に得られる金額をもって、申込みがあったものとする。

10 入札書の訂正

競争加入者等は、入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分に二線を引き押印するものとする。

11 競争加入者等に要求される事項

- (1) この一般競争に参加を希望する者は、履行できることを証明する書類を、上記 2 の競争参加資格を有することを証明する書類(以下「競争参加資格の確認のための書類」という。)とともに、上記 4 の提出期限までに提出しなければならない。
- (2) 競争加入者等は、入札日の前日までの間において、契約担当役から履行できることを証明する書類及び競争参加資格の確認のための書類、その他入札公告及び入札説明書において求められた条件に関し、説明を求められた場合には、競争加入者等の負担において完全に説明をしなければならない。
- (3) 競争加入者等又は契約の相手方が本件調達に関して要した費用については、すべて当該競争加入者等又は契約の相手方が負担するものとする。

12 競争参加資格の確認のための書類及び履行できることを証明する書類

- (1) 競争参加資格の確認のための書類及び履行できることを証明する書類は、別紙により作成する。
- (2) 資料等の作成に要する費用は、競争加入者等の負担とする。
- (3) 契約担当役は、提出された書類を競争参加資格の確認並びに入札公告及び入札説明書に示した業務を履行できるかどうかの審査以外に競争加入者等に無断で使用することはない。
- (4) 一旦受領した書類は返却しない。
- (5) 一旦受領した書類の差し替え及び再提出は認めない。
- (6) 競争加入者等が自己に有利な評価を受けることを目的として虚偽又は不正の記載をしたと判断される場合には、審査の対象としない。

13 入札書の引換え等の禁止

競争加入者等は、その提出した入札書の引換え、変更又は取消しをすることができない。

14 代理人をもって入札する場合

競争加入者等は、代理人をもって入札に参加する場合は、代理委任状を提出しなければならない。

15 入札の無効

入札書で次の各号の 1 に該当するものは、これを無効とする。

- (1) 競争参加資格のない者の提出したもの
- (2) 入札件名及び入札金額のないもの
- (3) 競争加入者本人の氏名(法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名)及び押印のない又は判然としないもの
- (4) 代理人が入札する場合は、競争加入者本人の氏名(法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名)、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印のない又は判然としないもの(記載のない又は判然としない事項が、競争加入者本人の氏名(法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名)又は代理人であることの表示である場合には、正当な代理であることが代理委任状その他で確認されたものを除く。)
- (5) 入札件名に重大な誤りのあるもの
- (6) 入札金額の記載が不明確なもの
- (7) 入札金額の記載を訂正したものでその訂正について印の押してないもの
- (8) 郵便等によるもの
- (9) その他本校の指示に従わない者の提出したもの

16 落札者の決定方法

- (1) 上記 9 に従い入札書を提出した競争加入者等であって、上記 2 の競争参加資格及び入札説明書において明らかにした要求要件をすべて満たし、当該競争加入者等の入札価格が独立行政法人国立高等専門学校機構契約事務取扱規則第 16 条第 1 項の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った競争加入者等を落札者とする。
- (2) 落札者となるべき同価の入札をした者が 2 人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせて落札者を決定する。

17 再度入札

開札をした場合において、予定価格の制限に達した価格の入札がないときは、再度の入札を行う。

18 その他

- (1) 落札者が提出した「履行できることを証明する書類」の内容は、全て完了検査等の対象とする。
- (2) 完了検査終了後、契約期間中において、落札者が提出した「履行できることを証明する書類」について虚偽の記載があることが判明した場合には、落札者に対して損害賠償等を求める場合がある。

19 契約書の作成

契約の締結に当たっては、契約書(案)により契約書を作成する。

20 異議の申し立て

競争加入者等は入札後、本説明書、契約書(案)、独立行政法人国立高等専門学校機構会計事務取扱規則、独立行政法人国立高等専門学校機構契約事務取扱規則、その他本校が提示した一切の条件等について、不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできない。

21 代金の支払方法

契約書(案)第4条による。

22 本件の問い合わせ先

契約条項、その他不明の点は、次のところにお問い合わせ下さい。

有明工業高等専門学校 総務課施設係

電話：0944-53-8860

別紙

競争参加資格の確認のための書類及び履行できることを証明する書類

入札に参加する者は入札説明書 4 に示す提出期限までに以下の書類を各 1 部提出すること。

1 競争参加資格の確認のための書類(各 1 部提出)

- (1) 令和 1, 2, 3 (平成 31, 32, 33) 年度の国における一般競争参加資格の資格審査結果通知書(全省庁統一資格)の写し
- (2) 熊本県から荒尾市を営業範囲とする浄化槽保守点検業者として指定を受けている者であることを証明できる書類の写し
- (3) 委任状(競争加入者本人が、入札に応じる場合は不要)
- (4) 入札説明書の 2. 競争参加資格(1)、(5)、(10) に該当しない者であることを誓約した書類

2 廃水処理施設維持管理業務を継続的に履行できることを証明する書類(各 1 部提出)

- (1) 浄化槽管理士の写し
- (2) 会社の概要がわかるカタログ、パンフレット等
- (3) 国立学校又は他機関における廃水処理施設維持管理業務の実績表
- (4) 技術、安全、管理に対する社内教育体制がわかる資料

(注 1) 上記 2(3)、(4)については、それぞれ競争加入者の氏名を記載し、押印のうえ提出すること。

(注 2) 上記提出書類の外、補足資料の提出を求める場合がある。